



# 旅する家縛りプロジェクト 縄の聖地・信州へ

2019. 5.12 - 2020. 2. 9

松本春崇 (hmp Art)

# 旅 程

## 2019年

- 5月12日-5月26日 展覧会：「旅の始まり展」双ギャラリー（東小金井、東京）  
5月12日-5月26日 家縛り：双ギャラリー  
6月23日-7月07日 家縛り：SOH@home（相模原、神奈川）  
7月06日 家縛り：金井邸（松本、長野）当日縄とき  
7月06日-7月12日 家縛り：おっとぼけ美術館（松本、長野）  
7月27日 家縛り：工房チセ（茅野、長野）当日縄とき  
7月28日 家縛り：アノニムギャラリー（茅野、長野）当日縄とき  
8月24日-9月07日 家縛り：ninjinsan（下諏訪、長野）  
8月24日 小口緑子パフォーマンズ：すみれ洋裁店「時の十字縛り」（下諏訪、長野）  
8月25日-現在 家縛り：タロウ珈琲式号店（下諏訪、長野）  
8月25日 トークショー：「御柱の松尾さんを囲んでー御柱と縄 談義」  
会 場：タロウ珈琲式号店  
ゲスト：松尾今朝夫（諏訪大社氏子）  
聞き手：小口緑子（すみれ洋裁店） 安田キサ（タロウ珈琲式号店）  
角田良江（hmp Art） 松本春崇（アーティスト）  
8月26日-9月01日 家縛り：中ツ原縄文公園（茅野、長野）  
8月31日 シンポジウムⅠ：「ひも縄の精霊と家縛りプロジェクト」  
会 場：茅野市民館（茅野、長野）  
モデレーター：湯沢英彦（明治学院大学教授）  
出演者：四方幸子（キュレーター、多摩美術大学・東京造形大学客員教授）  
守矢昌文（尖石縄文考古館館長） 山内志朗（慶応義塾大学教授）  
角田良江（hmp Art） 松本春崇（アーティスト）  
10月13日、14日 家縛り：幻の諏訪清陵高校（台風19号の影響で中止）（上諏訪、長野）  
10月28日 ワークショップ：諏訪清陵高校  
「心のなかにある大切な人への思いを表した、私の縄」を作る  
12月21日-2020年2月24日 展覧会：「ひも縄の精霊とつなぐもの」諏訪市美術館（上諏訪、長野）

## 2020年

- 1月25日-2月09日 展覧会：「旅の終わり展」双ギャラリー（東小金井、東京）  
1月25日 シンポジウムⅡ：「縄の聖地への旅を終えて」  
会 場：双ギャラリー  
出演者：石埜三千穂（諏訪信仰研究会スワニミズム理事）  
四方幸子（キュレーター、多摩美術大学・東京造形大学客員教授）  
山内志朗（慶応義塾大学教授） 角田良江（hmp Art）  
松本春崇（アーティスト）  
2月01日 ギャラリートーク：諏訪市美術館（上諏訪、長野）

## 「旅する家縛りプロジェクト 縄の聖地・信州へ」

2020 年 4 月

家縛りプロジェクトは、新しい縄文芸術として国内外で展開しています。制作した縄で家を十字に縛り、記録を残すというもので、家を縛るときはその家の家族の人たちや集まった人たちが中心になっておこないます。

2019 年、縄の聖地と位置づけた諏訪地方で家縛りの旅を実施しました。日本において「縄」は道具であると同時に、縄文やしめ縄、冠婚葬祭やお正月の道具、横綱などに見られるように文化様式の一つにもなっています。

一方、諏訪地方は国宝土偶や多くの縄文土器が出土する地であり、現在も続く御柱祭では、地元民が手で作った綱で御柱を運びます。このようなことから、この地方を縄の聖地と考え企画を立てました。

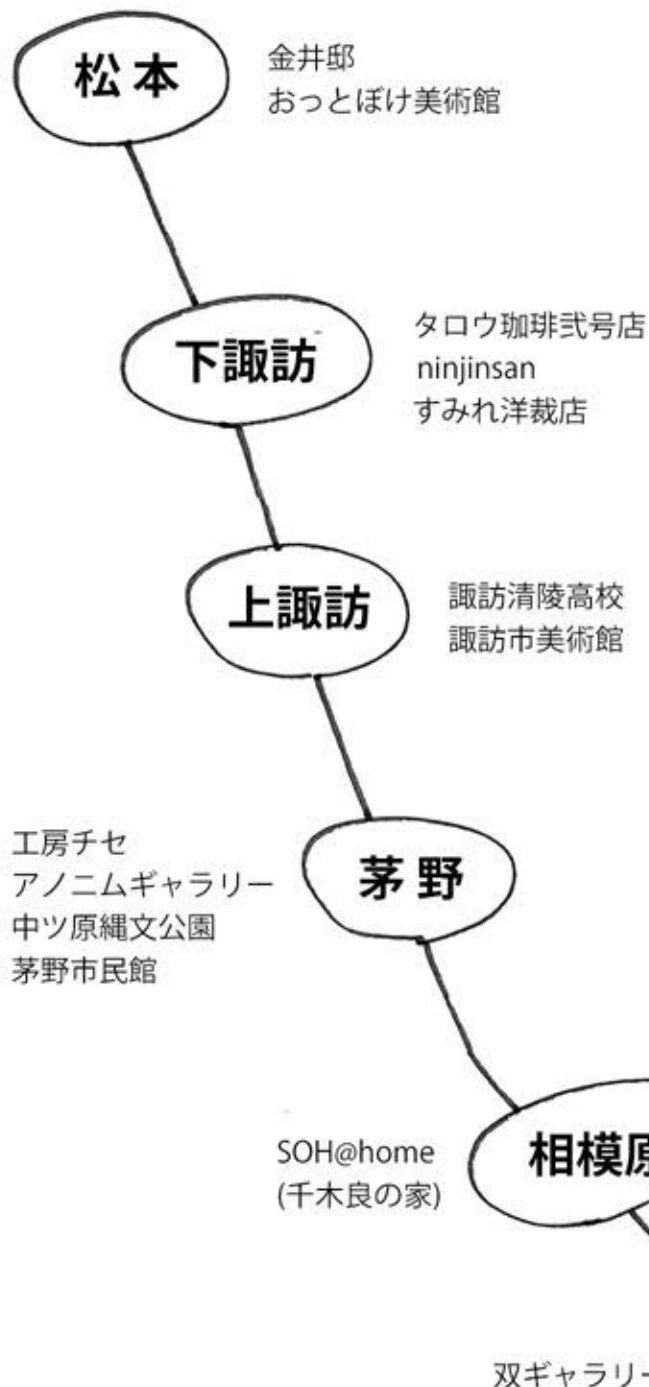
このポートフォリオは、東京から松本市まで、各地で地元の人たちと家縛りをおこない、シンポジウム、トーク、ワークショップ、展覧会などを実施した記録をまとめたものです。

松本 春崇 (hmp Art)



# 旅の記録

## 家縛りプロジェクト



## 展覧会

「旅の始まり展」

双ギャラリー 2019年 5月12日-5月19日

「ひも縄の精霊とつなぐもの」

諏訪市美術館 12月21日-2020年2月24日

「旅の終わり展」

双ギャラリー 2020年 1月25日-2月9日

## 関連イベント

[1] ワークショップ：諏訪清陵高校  
諏訪市美術館企画

[2] パフォーマンス「すみれ洋裁店一夜飾り」

開催日：2019年8月24日（土）

会場：すみれ洋裁店（下諏訪）

出演者・共同企画：小口緑子（すみれ洋裁店）

[3] トークショー

「御柱の松尾さんを囲んでー御柱と縄 談義」

開催日：2019年8月25日（日）

会場：タロウ珈琲貳号店（下諏訪）

出演者：小口緑子 安田キサ（タロウ珈琲貳号店）

松尾今朝夫（諏訪大社の氏子） 角田良江（hmp Art）

松本春崇

共同企画：小口緑子 安田キサ

[4] シンポジウム I

「ひも縄の精霊と家縛りプロジェクト」

開催日：2019年8月31日（土）

会場：茅野市民館（茅野）

出演者：四方幸子（キュレーター、多摩美術大学客員

教授、東京造形大学客員教授） 守矢昌文（尖石縄文

考古館館長） 山内志朗（慶応義塾大学教授）

角田良江 松本春崇

モデレーター：湯沢英彦（明治学院大学教授）

[5] シンポジウム II

「縄の聖地への旅を終えて」

開催日：2019年 1月25日（土）

会場：双ギャラリー（東京）

出演者：石埜三千穂（諏訪進行研究会スワニミズム

理事） 四方幸子（キュレーター、多摩美術大学客員

教授、東京造形大学客員教授） 山内志朗（慶応義

塾大学教授） 角田良江 松本春崇

## 家縛りプロジェクト



双ギャラリー  
5月12日 - 5月26日  
(東小金井、東京)



SOH@home  
6月23日 - 6月07日 (相模原、神奈川)



金井邸  
6月06日 (松本、長野)



おっとぼけ美術館  
6月06日 - 6月12日 (松本、長野)



工房チセ  
7月27日 (茅野、長野)

## 展覧会・関連イベント



展覧会 "旅の始まり展" 双ギャラリー







アノニムギャラリー  
7月28日 (茅野、長野)



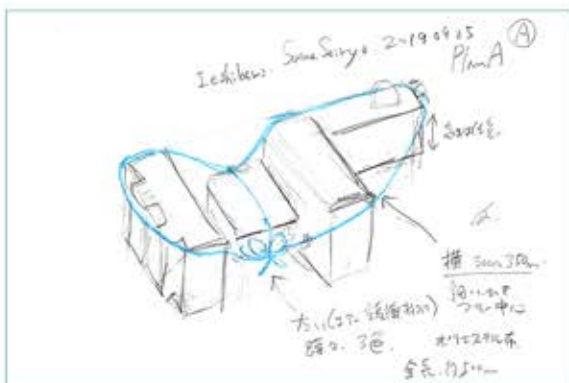
ninjinsan  
8月24日 - 9月07日  
(下諏訪、長野)



タロウ珈琲式号店  
8月25日 - 現在  
(下諏訪、長野)



中ッ原縄文公園  
8月26日 - 9月01日  
(茅野、長野)



幻の諏訪清陵高校  
10月13日、14日  
→ 台風のため中止  
(上諏訪、長野)



小口緑子パフォーマンス  
"時の十字縛り"  
@ すみれ洋裁店 (下諏訪)



トークショー  
"御柱の松尾さんを囲んで - 御柱と縄 談議"  
@ タロウ珈琲式号店



シンポジウム！  
"ひも縄の精霊と家縛りプロジェクト"  
@ 茅野市民館 (茅野)



縄作りワークショップ  
@ 諏訪清陵高等学校



ギャラリートーク  
@ 諏訪市美術館



展覧会 "ひも縄の精霊とつなぐもの"  
@ 諏訪市美術館



展覧会“旅の終わり展”  
@双ギャラリー



シンポジウムⅡ  
"縄の聖地への旅を終えて"



# 2019年 5月12日 展覧会「旅の始まり展」

会 期：5月12日～5月26日

会 場：双ギャラリー（東小金井、東京）







旅する蝶々結び原体  
2019  
木材、ネジ、麻ひも  
214×152×50 cm



縄文蝶々結び原体

2019

麻布、麻ひも、cd管、ペットボトル、木材、針金、その他  
230 x 235 x 85 cm





ホワイトキューブ縄文原体 1  
2019  
麻ひも、針金、室内用ペンキ  
50 x 40 x 28 cm



ホワイトキューブ原体 2  
2019  
麻ひも、針金、室内用ペンキ  
30 x 37 x 22 cm

# 5月12日 家縛り [双ギャラリー] 東小金井、東京

展示期間 : 5月12日~5月26日

家の大きさ : 約 7.5×7.5×H11.9 m

家縛り縄 : 布袋縄 約 117 m 色/ 家主の好きな黄色をベースにした4色 素材/ ポリエステル布、エアクッション









# 6月23日 家縛り [SOH@home]

相模原、神奈川

展示期間 : 6月23日~7月07日

家の大きさ : 約 5.5×13×H8.5 m

家縛り縄 : 布袋縄 約 120~140 m (蝶々結び 約 30 m)

色/ 双ギャラリー家縛り縄の四色+シャーベットグリーン 素材/ ポリエステル布、エアクッション









# 7月6日<sub>am</sub> 家縛り [金井邸] 松本、長野

展示期間 : 7月6日 (当日、縄解き)

家の大きさ : 約 17.5×17.5×H 7.5 m

家縛り縄 : 布袋縄 約 174 m (蝶々結び 約 30 m) 色/ ブルー、イエロー 素材/ ポリエステル布、エアクッション









# 7月6日<sub>pm</sub> 家縛り [おっとぼけ美術館] 松本、長野

展示期間 : 7月6日~7月12日

家の大きさ : 約 8×6.5×H 3.3 m

家縛り縄 : 毛糸縄 約 73 m (蝶々結び 約 16 m) 色/ ピンク、白、水色、黄色の4色 素材/ アクリル毛糸









# 7月27日 家縛り [工房チセ] 茅野、長野

展示期間 : 7月27日 (当日、縄解き)

家の大きさ : 約 12.5×10×H 15 m

家縛り縄 : 麻縄 約 185 m (蝶々結び 約40 m) 色/ 麻縄の色 素材/ 麻紐









# 7月28日 家縛り [アノニムギャラリー] 茅野、長野

展示期間 : 7月28日 (当日、縄解き)

家の大きさ: 約 16.5×13.5×H7 m

家縛り縄 : 麻縄 約 152 m (蝶々結び 約35 m) 色/ 麻縄の色 素材/ 麻紐









# 8月24日 家縛り [ninjinsan] 下諏訪、長野

展示期間 : 8月24日~9月7日

家の大きさ : 約 5×12×H5 m

家縛り縄 : 布袋縄 約 95 m (蝶々結び 約20 m) 色/ ブルー 素材/ ポリエステル布、エアクッション





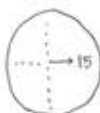




# 8月24日 小口緑子パフォーマンス「時の十字縛り」

会 場 : すみれ洋裁店 (下諏訪、長野)

公演時間 :



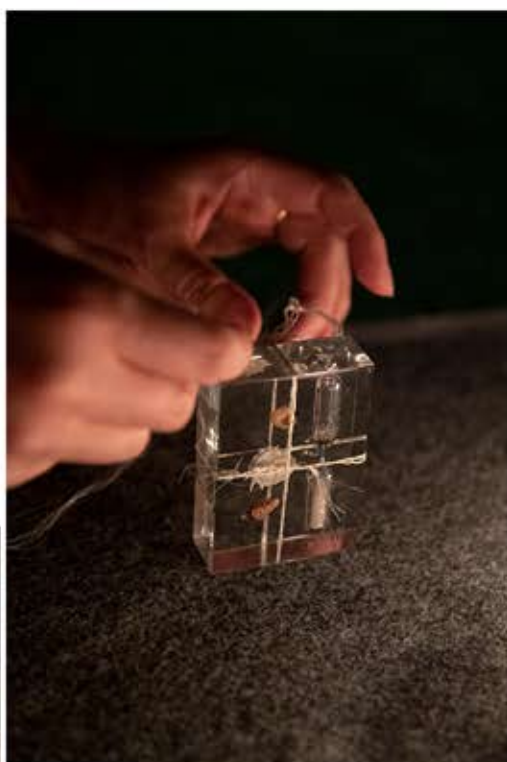
12:00



18:00



15:00



21:00





# 8月25日 トークショー 「御柱の松尾さんを囲んで-御柱と縄談義」

会場：タロウ珈琲貳号店（下諏訪、長野）

ゲスト：松尾今朝夫（諏訪大社の氏子）

聞き手：小口緑子（すみれ洋裁店） 安田キサ（タロウ珈琲貳号店） 角田良江（hmp Art） 松本春崇（アーティスト）

共同企画：小口緑子 安田キサ





# 8月25日 家縛り [タロウ珈琲式号店] 下諏訪、長野

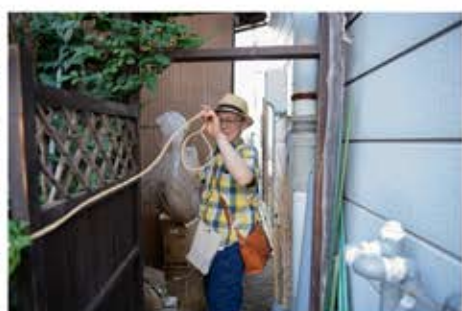
展示期間 : 8月25日～現在

家の大きさ : 約 12.6×15×H6 m

家縛り縄 : 荒縄 約 96m (蝶々結び 約32 m) 色/ 荒縄の色 素材/ 荒縄









# 8月26日 家縛り [中ッ原縄文公園] 茅野、長野

展示期間 : 8月26日～9月1日

公園の周囲: 約 132.5 m

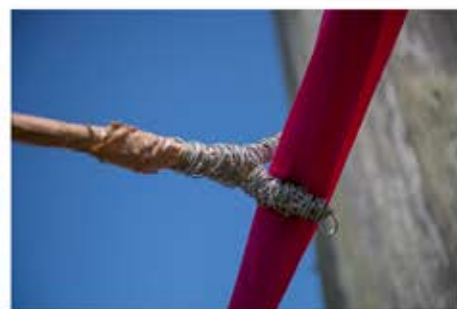
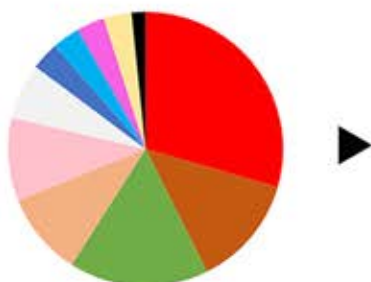
家縛り縄 : 布袋縄 約 281m (蝶々結び 約 70 m) 色/縄文人が好きな色 素材/ポリエステル布、エアクッション

## ● 中ッ原縄文公園を縛るひも縄の色

家縛りは、できるだけその家の人たちの希望に基づいた縄を制作しています。中ッ原縄文公園は、国宝土偶「仮面の女神」が出土した地であり、かつて縄文人が住んでいた住居址ですので、そこで生活していた縄文人の家族や人々が望むであろう色で作りたいと思いましたが、そこにいた縄文人は何色が好きだったのか？ 当然そのような記録は残っておらず、ただ残されている縄文時代の発掘品から、赤、黒、青、白が使われていたことは研究者に良く知られていることだそうです。

そこで今回はSNS上や直接お聞きするなどして、今はいない縄文人と心をつなぎ、縄文人の好きな色は何色かお答えいただき縄を制作し、仮面の女神を発掘された尖石縄文考古館の守矢館長さんと集まった方々と一緒に、かつてそこに住んでいた縄文人に成り代わり家縛りしました。(円グラフは、合計30数名の方からお聞きした色を割合別に表したものです)

縄文人が好きな色アンケート結果













# 8月31日 シンポジウムⅠ 「ひも縄の精霊と家縛りプロジェクト」

会 場 : 茅野市民館 (茅野、長野)

モデレーター: 湯沢英彦 (明治学院大学教授)

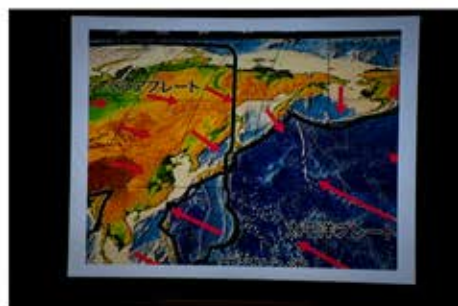
出演者 : 四方幸子 (キュレーター, 多摩美術大学・東京造形大学客員教授)

守矢昌文 (尖石縄文考古館館長)

山内志朗 (慶応義塾大学教授)

角田良江 (hmp Art)

松本春崇 (アーティスト)





# 10月13日 家縛り [幻の諏訪清陵高校] 上諏訪、長野

展示期間 : 家縛り 10月13日、14日中止。

「愛のメッセージ縄」 諏訪市美術館、12月21日～2020年2月24日

校舎4棟の周囲 : 約 330 m (高さ16 m)

愛のメッセージ縄 : 103人のメッセージ 素材/ ポリエステル布

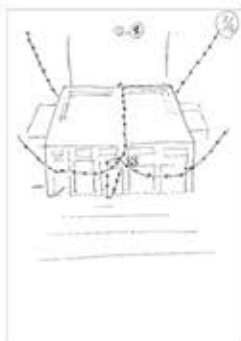
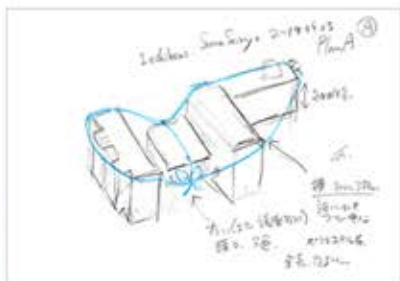
家縛り縄 : 布袋縄 約 554m (蝶々結び 約 150 m)

色/ 諏訪清陵校スリーラインの3色 (濃紺、ブルー、水色) 素材/ ポリエステル布、エアクッション

## ● 台風19号の影響で幻の家縛りとなる

諏訪清陵高校の家縛り日と予備日は、猛威をふるった台風19号の上陸と重なり苦渋の決断で中止になりました。しかし、10ヶ月以上かけて学生の方々や担当の百瀬登先生と打合せをおこない、皆さんの思いを託して作り上げてきた家縛り縄やメッセージ布縄を何かの形で残したいと考えました。

そこで、ワークショップの作品を発表する場として予定していた諏訪市美術館の展示に組み入れ「幻の諏訪清陵高校家縛り」として大きな蝶々結びを発表しました。



## ● 家縛り縄と愛のメッセージ縄

生徒さんの発案で、制服の襟にデザインされている通称スリーラインの3色で家縛り縄を制作。また、諏訪清陵高校への愛を描いた愛のメッセージ縄には、白のポリエステル布を使用しています。



### 諏訪清陵校のスリーライン

諏訪清陵校は中高一貫校。スリーラインは中学校の制服に使われている。そのため生徒さん達にとってこの「濃紺、ブルー、水色」は諏訪清陵のイメージカラーとして定着している



準備した家縛り縄

### 愛のメッセージ縄

在校生や卒業生の方達には諏訪清陵校への愛を、市民の方々には諏訪市への愛を、思い思いの表現で描いてもらい、それらの愛をつないで結んでメッセージ縄を制作。





# 10月28日 ワークショップ「私の縄を作る」 諏訪清陵高等学校

テーマ：「心のなかにある大切な人への思いを表した、私の縄」

材料：家にある古着、好きな紙、好きなビニール袋、縄にしたら面白いと思う素材など

参加者：2学年美術選択生徒 28名

プレレクチャー：「縄について」





# 12月21日 展覧会「ひも縄の精霊とつなぐもの」

会 期：12月21日～2020年2月24日

会 場：諏訪市美術館（上諏訪、長野）







愛のアッサンブラージュ

2019

縄文原体彫刻、諏訪清陵高校の生徒が作った縄、  
諏訪清陵高校の生徒と諏訪市民の人たちが綴った  
諏訪市への愛のメッセージ縄、ミクストメディア  
サイズ可変





愛のメッセージ縄









縄文式絵画 人物 No. 5  
油彩、キャンバス 1940 x 1300 cm 2019



縄文式絵画 人物 No. 21  
油彩、キャンバス 1940 x 1620 cm 2019





縄文式絵画 人物 No. 8  
油彩、キャンバス 1620 x 1300 cm 2019



縄文式絵画 人物 No. 9  
油彩、キャンバス 1620 x 1300 cm 2019



縄文式絵画 人物 No. 5  
油彩、キャンバス 1940 x 1300 cm 2019



縄文式絵画 人物 No. 24  
油彩、キャンバス 1940 x 1620 cm 2019



# 2020年 1月25日 シンポジウムⅡ 「縄の聖地への旅を終えて」

会 場：双ギャラリー（東小金井、東京）

出演者：石埜三千穂（諏訪信仰研究会スワニズム理事）

四方幸子（キュレーター、多摩美術大学・東京造形大学客員教授）

山内志朗（慶応義塾大学教授）

角田良江（hmp Art）

松本春崇（アーティスト）









# 2020年 1月25日 展覧会「旅の終わり展」

会 期：2020年1月25日～2月9日

会 場：双ギャラリー（東小金井、東京）















縄文写真原体 [縄の聖地への旅 X]

2019-2020

信州の旅の記録写真 (インクジェットプリント)

ポリチューブ、糸、針金

222 x 210 x 37 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅰ-双ギャラリー]  
2019-2020  
双ギャラリーの記録写真 (インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
84 x 57 x 28 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅 II - SOH@Home]  
2019-2020  
SOH@Homeの記録写真 (インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
74 x 62 x 23 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅲ - 金井邸]  
2019-2020  
金井邸の記録写真(インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
90 x 60 x 31 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅳ- おっとほけ美術館]  
2019-2020  
おっとほけ美術館の記録写真 (インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
100 x 50 x 26 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅴ-工房チセ]  
2019-2020  
工房チセの記録写真(インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
84 x 57 x 23 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅵ - アノニムギャラリー]  
2019-2020  
アノニムギャラリーの記録写真 (インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
100 x 71 x 20 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅶ - ninjinsan]  
2019-2020  
ninjinsanの記録写真(インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
100 x 67 x 35 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅷ - タロウ珈琲式号店]  
2019-2020  
タロウ珈琲式号店の記録写真 (インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
67 x 62 x 26 cm









縄文写真原体 [縄の聖地への旅Ⅸ - 中ッ原縄文公園]  
2019-2020  
中ッ原縄文公園の記録写真 (インクジェットプリント)  
ポリチューブ、糸、針金  
76 x 83 x 37 cm





信濃毎日新聞 2019年7月18日 (信濃毎日新聞社)



市民タイムス  
2019年7月8日 (市民タイムス社)

松本経済新聞 2019年7月9日 (松本経済新聞社)



長野日報 2019年8月17日 (長野日報社)



長野日報 2019年8月25日 (長野日報社)



信濃毎日新聞  
2019年8月27日 (信濃毎日新聞社)





茅野市民新聞 2019年8月30日  
茅野市民新聞社)

茅野市民新聞  
2019年9月1日 (茅野市民新聞社)

長野日報 2019年8月27日 (長野日報社)



茅野市民新聞  
2019年0月30日 (茅野市民新聞社)



長野日報 2019年9月2日 (長野日報社)



長野日報 2019年10月30日 (長野日報社)



長野日報 2020年1月4日 (長野日報社)



長野日報 2020年2月3日 (長野日報社)